

科目名		衛生学論文指導	
科目責任者		辻 真 弓 (衛生学 教授)	
開講時期:	3～4年次	単位数:	6 単位
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>種々の環境毒性学的手法を用いて得られた結果を論文としてまとめ、環境因子がヒトに与える影響について総合的に理解する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 産業衛生学に関するテーマを見出すことができる。 2) 環境因子とヒトの相互作用による健康影響を明らかにするための方法を確立できる。 3) 自分のテーマが問題解明に果たす意義を見出すことができる。 4) 自分のテーマの意義を論理的に記述できる。 5) 研究の対象、および用いた実験方法を簡潔に記述することができる。 6) 解析結果を論理的に、明瞭に記述することができる。 7) 得られた結果を統計学的手法を用いて適切に考察することができる。 8) 得られた結果を過去の研究結果との関連で考察し、記述することができる。 9) 得られた研究結果の今後の展望を記述することができる。 			
● 評価方法	プレゼンテーション内容50%、課題レポート50%で総合評価する。		
● 参考文献	指導の中で必要に応じ紹介する。		